

# 大谷場東小学校 ひまわりEAST No. 10

発行：令和6年8月28日

大谷場東小学校 ひまわりEAST実行委員会  
連絡先：090(1542)6415  
携帯Mail：s-oyabahigashi@softbank.ne.jp

令和6年度のチャレンジスクールも1学期(月曜5回<特別講座含む>、土曜3回)がスタッフや保護者の皆様の御協力により、無事終了しましたことを感謝申し上げます。(年間放課後15回、土曜日14回の予定)

活動内容は今年度も通常の学習、工作、自由遊びに加え、たくさんのお出前授業等を計画いたしました。1年を通し学年を超えていろいろな体験や遊びを楽しんでいただくと嬉しいです。

(「ひまわりEASTだより」は大谷場東小学校のホームページにも掲載されますが、児童の集合写真などは、活動写真に差し替えさせていただきます。)

**【自主学习・自由遊びと工作】**5月20日・7月1日(月)、6月1日・7月13日(土)担当 ひまわりスタッフ  
今年度より、工作に加え、自由遊びの時間に室内ゲームを取り入れました。オセロ・トランプ・ソリティア・五目並べ・チェス・ドキドキかえるバランスゲームなどのボードゲームは学年を超えてスタッフも加わり楽しんでいました。また、アリーナではバスケットボール、ストラックアウト、バドミントンなどが人気でした。工作は月曜(エコクラフトでしおり作り)、土曜(エコバックに布製クレヨンでお絵描き)を行いました。どれも素敵な作品が出来上がり、とても嬉しそうでした。自主学习では宿題やドリルなど真剣に取り組んでいる姿がありました。はしपीーや読書も行い、とても有意義な時間になっていると思います。今後は「ひまわり文庫」の本も充実させるために、児童からリクエストを募り、増書をしていきますが、引き続きご自宅で使用していない児童向けの本がございましたら、御寄付いただければ幸いです。



**【ヤゴの救出大作戦!!】**6月3日(月)放課後・土曜合同 53名参加 講師 見沼見聞館(浄化センター)職員  
昨年に引き続き2年目の講座です。今年はヤゴを救出した後に持ち帰り、トンボになるまで育て、自然に帰すことを目指し、準備を進めました。ヤゴの飼育方法、餌の準備、飼育ケースや観察方法などスタッフで話し合い、事前に参加者に伝え、当日を迎えました。初めて見沼見聞館の方に、アリーナで自然についてやトンボの種類や見分け方を教わり、プールサイドでヤゴをバケツに移す作業を行いました。残念ながらこの日は雷が鳴り始め、ヤゴの救出時間が短くなってしまいましたが、なんとか希望者はヤゴを持ち帰ることが出来ました。その後「ヤゴがトンボになって空高く飛んで行ったよ。」などたくさんの報告を受けました。餌は「生餌はチョット・・・。」というスタッフの意見で「赤虫半生タイプ」を用意したのですが、ヤゴの口には合わなかったようです。しかし、餌を与えなくても1ヶ月くらい生きていて、無事にトンボになったと報告を受けています。事務室前でも見沼見聞館の職員からいただいた「ギンヤンマ」や東小学校で救出した「ノシメトンボ」「ナツアカネ」「シオカラトンボ」のヤゴが育ち、トンボになりました。児童と一緒に育ったトンボを校庭に放しました。「また、戻っておいで〜、さよなら〜、元気でね〜」など空高く飛び立つトンボに話しかけていました。とても心が温かくなった出来事でした。



**【水はどこから?】**6月15日(土) 講師 メタウォーター株式会社



「水はどこから来るの?」をテーマに普段飲んでいる水がどのような仕組みで循環しているかを知ってもらうためにペットボトルで泥水をろ過する実験などを行いました。

食育の視点からも水の大切さや世界の水の現状など水のことにに関して学びました。水道からきれいな水が出るのが当たり前ではなく、とてもありがたいことで、一人ひとりの節水が大切であると感じました。

実験では、セラミック膜を使用し、ろ過実験も行い、砂ろ過以外の方法も学びました。また、メタウォーター㈱は「安全な水とトイレを世界中に!」を目標にしている会社であると話してくださいました。働いている方々の目標ややりがいなども聞くことが出来たのも良い経験になったと思います。

**【段ボールおもしろ教室】**6月17日(月) 講師 レンゴー株式会社



初めに段ボールの特徴やリサイクルなどについて、環境保護の視点を中心にクイズを行いながら楽しく学びました。実際に段ボールに乗って、段ボールが軽くて強いことを体感しました。体験ではちょっと組み立てが難しい段ボールの組み立てに挑戦し、段ボールがさまざまな形になることを実感し、おもちゃ箱を組み立て、最後にマーカーで外面に絵を書き、オリジナルおもちゃ箱が完成しました。

参加した児童からは「段ボールを見ると、リサイクルマークを探すようになった」「段ボールが何回もリサイクルできることを知らなかった」など、段ボールを通じて、環境への意識も高まった感想がありました。講師の先生は、自分が設計した段ボールをスーパーマーケットなどで見つけると嬉しいと仕事のやりがいなどを話してくださいました。

**【薬の成分を取り出してみよう! (高学年特別講座)】**6月24日(月) 株式会社ツムラ



漢方薬は数種類の植物、動物、鉱物など自然界にある生薬を混ぜ主に煎じ、体のさまざまな場所に作用すると教えていただき、生薬の成分を取り出す実験を行いました。方法として漢方薬のにおいを嗅いで、どの生薬が入っているか考え、実験の中で成分を取り出し、確認しました。実験の概要として(抽出→スポット→展開→検出)をする段階で繊細な器具を使用しましたが、児童は真剣に丁寧に扱っていました。薬の成分には「桂皮(シナモン)、桃の種、ソヨウ(赤しそ)、ショウガ、みかんの皮など」身近なものも使用され、「蟬の抜け殻」は発熱やじんましんなどの漢方薬に入っていると聞き、児童は驚いていました。西洋医学と漢方薬の違いや漢方薬は1800年も前から用いられていることなども教えていただきました。



**【令和6年度 ひまわりEASTスタッフ】**33名  
令和6年度のスタッフは地域11名、保護者18名、チャレンジスクール卒業の大学生2名、中学生2名です。土曜日は8時45分、放課後は14時より打ち合わせを行い、準備をして児童を迎えています。